

イ、蜜柑、柑子、串柿、昆布、榧、カチ栗、池田炭、トコロ、ホンダハラ、大略三都相同、榧、カチグリハ紙ニ包ム也、

江戸武邸ハ勿論、市中ニテモ、吳服、大店ノミ非ズ、諸賈トモ、大店ニハ専ラ此制ヲ用フ、如圖ニ飾ラザル門松ニハ竹ヲ添ヘズ、松ノミヲ專トス、

是モ前垂注連也、松ノ根専ラ薪ヲ以テ圍ム、或ハ松ヲ中央ニ其三方ニ薪ヲ地ニ打テ、是ニ繩ヲ以テ引張ルモアリ、蓋每家恒例アリテ一定ナラズ、

江戸モ小戸ハ、京坂ノ如ク柱ニ釘スルモアリ、圖ノ如ク太キンギ竹ニ小松ヲ添ルモアリ、ソギ竹ヲ建タルニハ、注連繩ハ戸上ニ打也、醫師ナド此制多シ、

〔本朝無題詩〕五長齋之間、以詩代書、呈江才子、

占期百日潔齋庭、正月春中閉四塘、持案法華應聖藻、鎖門賢木換貞松、
近來世俗皆以松插門戶、而余以賢木換之、故云、西方

惟宗孝言

〔堀河院御時百首〕除夜

修理大夫顯季

門松をいとなみたつるそのほどに春あけがたに夜やなりぬらん

〔久安六年百首〕冬

待賢門院堀河

山がつのそともの松もたて、けり千とせをいはふ春のむかへに

〔新撰六帖〕ついたちの日

行家

今朝はみなまづが門松たてなべていはふことぐさいやめづらなり

〔爲尹卿千首和歌〕都立春

今朝は又都のてぶり引かへてちひろのみしめまづが門松

〔夫木和歌抄〕朔一

寛喜元年女御入内、御屏風花景、人家元日、

光明峯寺入道攝政